

報道関係者各位

2020年6月9日（火）
株式会社明電舎

真空インタラプタ 累計生産300万本達成 市場拡大を背景に生産力・販売力を強化

株式会社明電舎（取締役社長：三井田 健/東京都品川区）は、本年5月、真空インタラプタの累計生産本数300万本を達成しました。

真空インタラプタは、真空状態の容器の中で電極の開閉を行うことで高電圧の電流を安全に遮断する、スイッチギヤの心臓部です。

明電舎では、1965年から真空技術に関する研究を開始し、1970年に製品化して販売を開始しました。

現在では、7.2kVクラスの真空電磁接触器から真空遮断器として世界最大電圧クラス^{※1}である204kVガス絶縁開閉装置に搭載されるものまで、年間15万本以上の真空インタラプタを製造・販売しています。

この製品は、当社製の真空遮断器^{※2}に搭載されるほか、国内外のスイッチギヤメーカーに納入しています。

昨今では、温室効果の高いSF₆ガスの規制強化などを背景に、環境にやさしい真空遮断器の需要が増加しています。

この市場拡大を受け、明電グループでは、本年4月、世界初^{※3}の145kVタンク形真空遮断器の販売を開始したほか、需要が拡大している北米にMeiden America Switchgear, Inc.^{※4}を設立し、真空遮断器の製造・販売及び真空インタラプタの販売を開始しております。

上記の需要増加に対応する為に、自動組立装置や自動検査装置などを導入して真空インタラプタの生産能力増強を図っております。



明電グループは今後も、半世紀以上にわたり培ってきた真空技術を生かし、拡大する環境対応製品の需要を取り込みながら、更なる変電事業の拡大を目指してまいります。

※1 当社調べ

※2 真空遮断器は、真空インタラプタ、絶縁物、操作部及びケースで構成されたもので、通常の負荷電流を遮断するほか、過電流や短絡電流などの事故電流を遮断する製品です。

※3 当社調べ

※4 Meiden America Switchgear, Inc.（明電アメリカスイッチギヤ）

所在地：米国 サウスカロライナ州 グリーンビル市近郊

代表者：取締役社長 金田 実 出資者：Meiden America, Inc. 100%